

緩やかな持ち直しの動きがみられる

(前回:緩やかな持ち直しの動きがみられる)

生産は持ち直しの動きがみられる。輸出は4か月連続の増加。
個人消費は回復傾向にある。雇用は改善している。

■ 3月生産:持ち直しの動きがみられる

(2月:横ばい傾向)

- 鉱工業生産指数 109.9
前月比 +2.6% (2か月連続)
前年同月比 +2.6% (3か月ぶり)
- 全13業種中、上昇は9業種
汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、化学・石油石炭製品工業等
- 低下は4業種
電気・情報通信機械工業、鉄鋼・非鉄金属工業等

(出所:九州経済産業局)

■ 3月輸出:増加(4か月連続)

(2月:増加)

- 輸出額 9,124億円
前年同月比 +7.9% (4か月連続)
- 主要品目
自動車 2,387億円 +21.3% (3か月連続)
電子部品 1,359億円 ▲6.8% (2か月ぶり)
船舶類 639億円 +0.3% (4か月連続)
- 国別
中国 1,545億円 ▲7.6% (2か月ぶり)
韓国 1,132億円 +9.2% (12か月連続)
米国 865億円 ▲5.8% (2か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 3月個人消費:回復傾向にある

(2月:回復傾向にある)

- 百貨店(全店) 432億円▲4.3% (2か月連続)
- スーパー(全店) 1,074億円+6.3% (11か月連続)
- コンビニ 1,098億円 +3.5% (2か月ぶり)
- 家電大型専門店 345億円 +3.8% (4か月連続)
- ドラッグストア 724億円 +6.3% (34か月連続)
- ホームセンター 273億円 ▲1.1% (2か月連続)
- 新車登録台数 44,049台 +11.0% (3か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 3月雇用:改善している

(2月:改善している)

- 有効求人倍率 1.20倍
前月比+0.01ポイント(5か月ぶり)
- 新規求人倍率 2.07倍
前月比▲0.14ポイント(3か月ぶり)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 3月の業況DI (%ポイント)
全産業 +20 変化幅+2
製造業 +10 変化幅+2
非製造業 +26 変化幅+3
- 先行き(6月)
全産業 +15 変化幅▲5
製造業 +6 変化幅▲4
非製造業 +21 変化幅▲5

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 設備投資:減少

- 24年度
全産業 ▲0.9%
製造業 +3.1%
非製造業 ▲8.3%
- 25年度(計画)
全産業 +11.6%
製造業 +19.9%
非製造業 ▲5.9%

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 3月住宅建設:増加(2か月連続)

- 新設着工戸数 9,649戸
前年同月比 +65.3%
(2か月連続)
- 持家 2,424戸
+35.6% (2か月連続)
- 貸家 4,989戸
+81.6% (2か月連続)
- 分譲 2,163戸
+70.9% (2か月連続)

(出所:国土交通省)

■ 3月公共投資:減少(3か月連続)

- 工事請負金額 2,725億円
前年同月比 ▲19.7% (3か月連続)
- 発注者別前年同月比
国 ▲29.8%
独立行政法人等 ▲30.7%
県 ▲15.3%
市町村 ▲14.5%

(出所:西日本建設業保証株)

■ 3月倒産:増加(3か月連続)

- 倒産件数 76件
前年同月比 +4.1%
- 負債総額 120.9億円
+79.5% (2か月連続)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 6件 (+50.0%)
卸・小売業 26件 (+36.8%)
建設業 7件 (▲58.8%)

(出所:株東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。